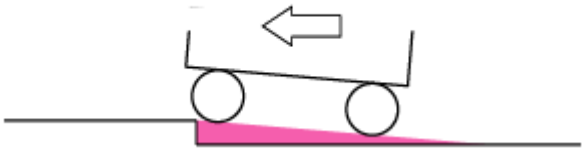
スロープの使い方

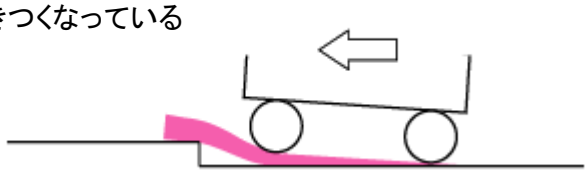
スロープには段差をなくすための角度がついています。水平な板ではありません。間違った使い方をしているのをよく見かけますので、スロープの形状を正しく理解してご利用ください。

＜正しい置き方＞

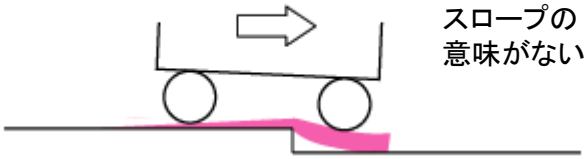


＜間違った置き方１＞

傾斜が余計
きつくなっている



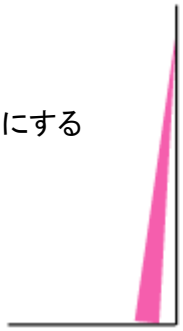
＜間違った置き方２＞



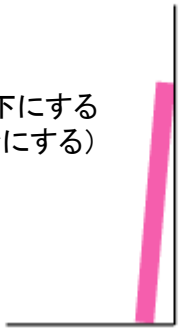
未使用時は付近の壁に立て掛けていますが、間違った立て掛け方をしていることが非常に多いです。スロープの形状を正しく理解してください。

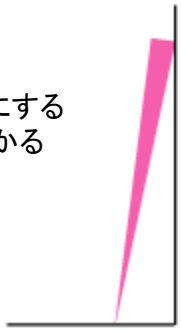
＜正しい立て掛け方＞

薄い面を上にする



側面を下にする
（横向きにする）



＜間違った立て掛け方＞

薄い面を下にする
⇒負荷がかかる